

ニライの都市をめざす



議会だより

No.

69

2012年 9月定例会

発行

2012年 11月



第39回沖縄県消防協会 中部地区消防団操法大会

平成23年度一般会計決算 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ P2~3

特集! 追跡 一般質問 その後どうなった? ○○○○○○ P9

陳情・要請・意見書 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ P10~11

一般質問 **8人が登壇** ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ P12~19



北谷町の家計簿は!?

平成23年度一般会計決算

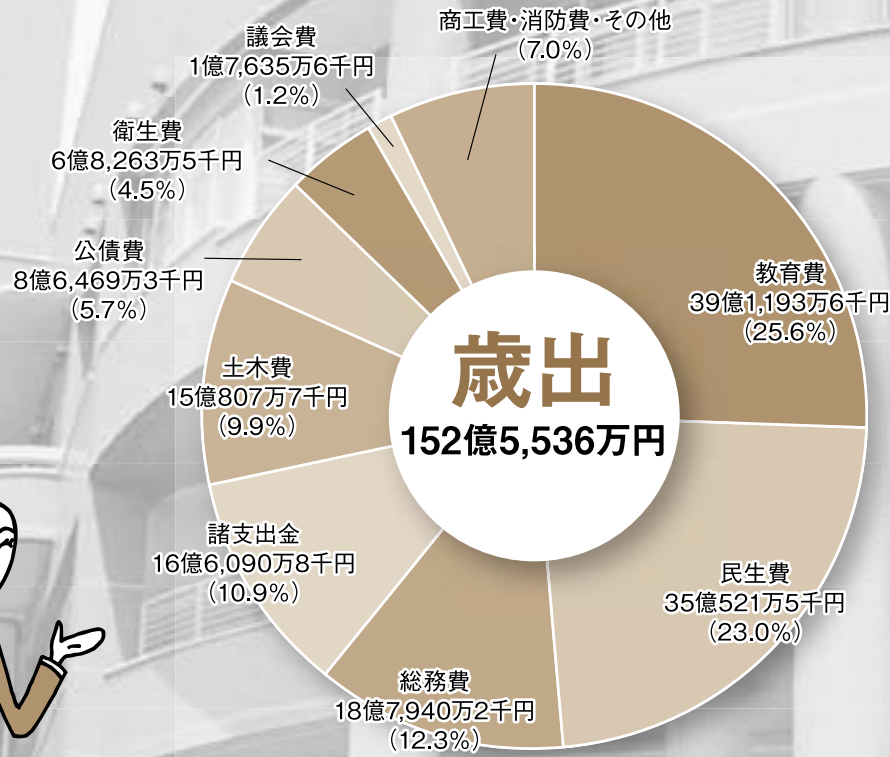
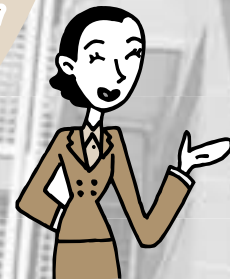
認定

161億670万円 のまちづくり

(対前年度比 18億6,048万5千円 増)

歳出

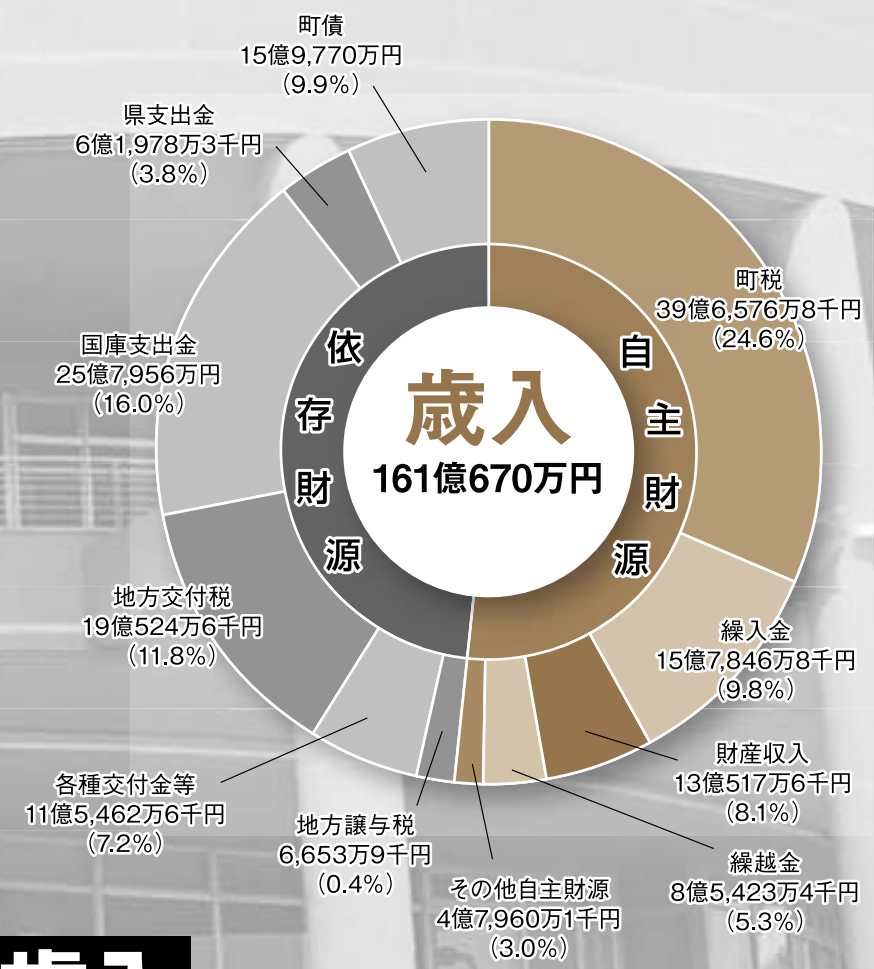
このように使われました



- 小中学校や幼稚園等教育環境整備の運営など(教育費)**
39億1,193万6千円 (25.6%)
- 人件費や庁舎管理運営など(総務費)**
18億7,940万2千円 (12.3%)
- 町議会を運営するための経費(議会費)**
1億7,635万6千円 (1.2%)

- 老人福祉、児童福祉、障害者福祉の運営など(民生費)**
35億521万5千円 (23.0%)
- 町道の維持管理・新設工事の支出など(土木費)**
15億807万7千円 (9.9%)
- 町政の諸事業のために借りたお金の返済(公債費)**
8億6,469万3千円 (5.7%)

歳入



町税	39億6,576万8千円	前年度比2億3,009万6千円アップ
町民税	13億1,294万3千円	個人 11億2,458万9千円 法人 1億8,835万4千円
固定資産税	24億4,401万円	
町たばこ税	1億2,127万9千円	
軽自動車税	6,901万円	
入湯税	1,852万6千円	

平成23年度一般会計歳入歳出決算は、歳入161億670万円、歳出は152億536万円で、差引残高は8億5,134万円。前年度と比較して、歳入で18億6,048万5千円(13.1%)の増、歳出で、18億6,327万9千円(13.9%)の増。

歳入決算額の概要と主な特徴は、町税については、長引く景気低迷と東日本大震災の影響による沖縄県への観光客数の減少により、法人町民税及び入湯税において若干の減少はあるものの、個人町民税及び固定資産税並びにその他税収については増加、町税全体としては2億3,009万6千円(6.2%)の増。



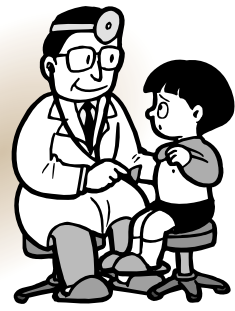
平成23年度は こんな事をやりました

北谷町まちづくり 町民会議



次期総合計画に向けた提言書をとりとめた
519万2千円

こどもの 医療費助成



就学前までの通院費及び
中学卒業までの
入院費を無料化
5,235万4千円

町営砂辺住宅 整備事業



建築後35年以上が経過し老朽化に伴い
建替え事業を行う
6億2,072万1千円

桑江伊平土地 区画整理事業費



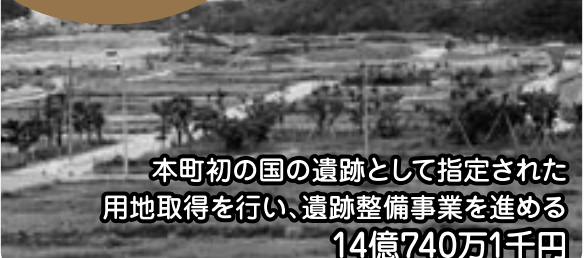
北谷町の中心地、核となるまちづくり
3億5,456万円

浜川小学校 校舎改築事業費



校舎の老朽化により全面改築を行い
教育環境の改善を図る
12億3,082万6千円

伊礼原遺跡用地 取得事業費



本町初の国の遺跡として指定された
用地取得を行い、遺跡整備事業を進める
14億740万1千円

予防接種事業費

全額公費負担で実施
法定予防接種: BCG・ポリオ・DPT・MR・日本脳炎
DT・高齢者インフルエンザ
行政措置予防接種: ヒブ・小児用肺炎球菌
子宮頸がん予防ワクチン
1億473万円



質疑応答

問 認可外保育園の保険料の保護者負担軽減制度は子供1人千円だが、認可保育園との差は。

答 認可外保育園の保育料は平均で2万円から3万円。補助は千円で、まずは制度をスタートしている。今年度から2人目2千円、3人目の3千円の加算を行っている。

問 個人町民税及び固定資産税、その他の税収も増加し町全体として2億3,009万6千円の税収増だがその要因は。

答 固定資産税は土地の負担調整、家屋の新築戸数の増、課税客体等の増で1億7,656万2千円の増。個人町民税は納税義務者の1人が国保における修正申告で7年分の追徴

課税に伴い7年分の追徴課税で5,000万円ほど課税した。軽自動車税は台数が増えた。

問 美浜駐車場分担金2社からの収入未済641万円余りだが現在も未済か、又美浜駐車場の管理運営の見通しは。

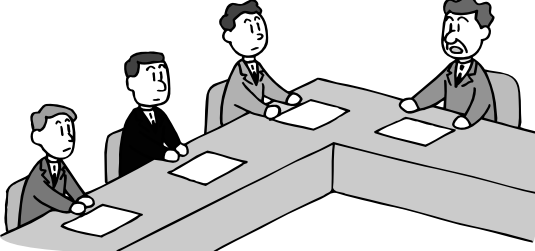
答 現在2社収入未済があったが1社については今年度で決済。もう1社は平成23年度と22年度の収入未済があり今後分納でやるか協議中。

美浜駐車場の管理運営は現在事業者からも週末は飽和状態になるということで事業者の駐車場をフィッシュリーナ地区に集約して週末の状況調査を行っている。調査データをもとに管理の在り

方について関係者と協議していく。

問 義務的経費が前年度より3.4%減になっているがその理由は。

答 人件費はここ数年退職者が増えていくことで増。退職金については25年あたりまでがピークで、その後は落ち着くと予想している。



また、議員共済は制度の改正によって増となっている。後2〜3年で落ち着くと予想。扶助費については年々上がってきているが、殆ど横ばいで進むか微増を予想している。

監査報告

◆監査の着眼点

- ・決算計数は正確であるか。
- ・予算執行はその目的に沿って適正、かつ効果的になされているか。
- ・財務に関する事務執行は関係法令に適合しているか。
- ・財政管理は適正に行われているか。

◆監査報告

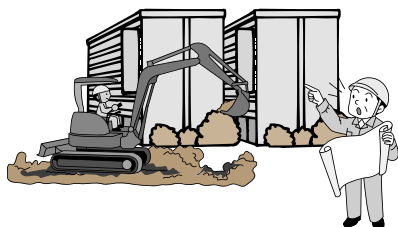
平成23年度の決算審査を行ったところ決算書実質収支に関する調書、財産に関する調書の計数関係諸帳簿と照合した結果、計数は正確であり、予算執行、収支事務処理、財産管理も適正になされていると認める。

しかし、財政運営上幾つかの問題点もあり特に経常収支比率は83.5%で経常余剰財源が少なく財政の硬直化が進んでいると思われる。



条例制定・請負契約

原案可決



●北谷町営住宅等の整備基準に関する条例の制定

制定理由
「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」の施行に伴い、地方公共団体において条例を制定する。

●北谷町公共下水道の構造の技術上の基準を定める条例の制定

可決

浜川漁港フィッシャリーナ地区連絡通路整備工事請負契約

提案理由
浜川漁港とフィッシャリーナ地区とを結ぶ連絡通路の整備を行うものである。

契約金額
金8千498万3,850円

契約の相手
北谷町字伊平4-1番地3
株式会社弘建 代表取締役 許田 弘

契約の方法
氏名競争入札による契約

桑江・伊平地区道路等工事請負契約の変更

提案理由
造成面積の増加及び沈殿池築造の追加のためである。

当初契約額
金5千727万7,500円

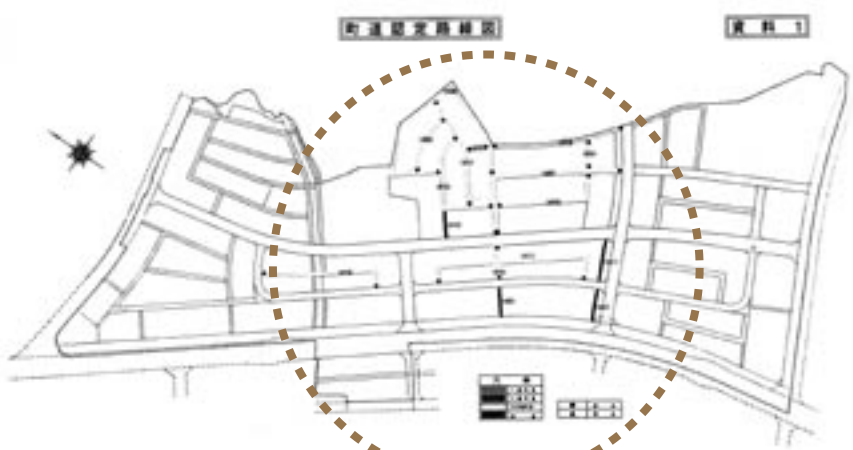
変更増額
金593万2,500円

契約の相手
北谷町字玉上2-18番地
崎原土建株式会社 代表取締役 崎原盛光

認定

北谷町道路線の認定

路線番号407伊平1号線から路線番号418伊平12号線の12路線は、街区間を結ぶ区画道路。
路線番号419伊平13号線から路線番号422伊平16号線の4路線は、歩行者占用道路。



平成23年度 特別会計・水道事業会計決算

国民健康保険特別会計

歳入総額	38億4,574万8千850円
歳出総額	36億4,603万7千363円
差引残高	1億9,971万1千487円

認定

後期高齢者医療保険特別会計

歳入総額	2億5,319万2千795円
歳出総額	2億5,009万9千981円
差引残高	309万2千814円

認定

平成23年度北谷町国民健康保険特別会計決算について

本会議の主な質疑・答弁

Q 23年度の不納欠損額は1千万円、前年度に比べて半減しているが、

A 滞納分の徴収率が上がった事が考えられる。なお、不納欠損の時効消滅の要件は5年となっている。

Q 23年度の医療費が減っているが、全体的な流れが、

A 全体的なことは今のところわからない。近隣市町村は上がっている。介護予防事業を地区公民館等でもやっている。その他多くの事業の成果だと思ふ。



公共下水道事業特別会計

歳入総額	9億2,183万7千626円
歳出総額	9億355万8千612円
差引残高	1,827万9千14円

認定

水道事業会計

収益的収入	7億9,111万8千216円
収益的支出	6億8,518万2千21円
資本的収入	3,080万9千円
資本的支出	1億1,108万6千960円

認定

水道事業剰余金処分 当年度末処分利益剰余金 1億593万6千195円

全額、建設改良積立金として積み立てられる。

可決

平成23年度北谷町公共下水道・水道事業等について

委員会質疑答弁

Q 23年度における、下水道を接続できない地域は補助制度は、

A 主に謝苅地域で、町全体で695世帯となっている。24年度から所得制限を設けて工事費の80%、50万円を上限に補助する。また生活扶助世帯、障害者世帯への補助制度を設けた。

Q 主要施策成果説明で下水道料金の改定とあるが、

A 県単位に比べて基本料金は赤字となっている。1立方メートル当たり5円(基本料金450円を500円へ)程度の値上げを考えている。



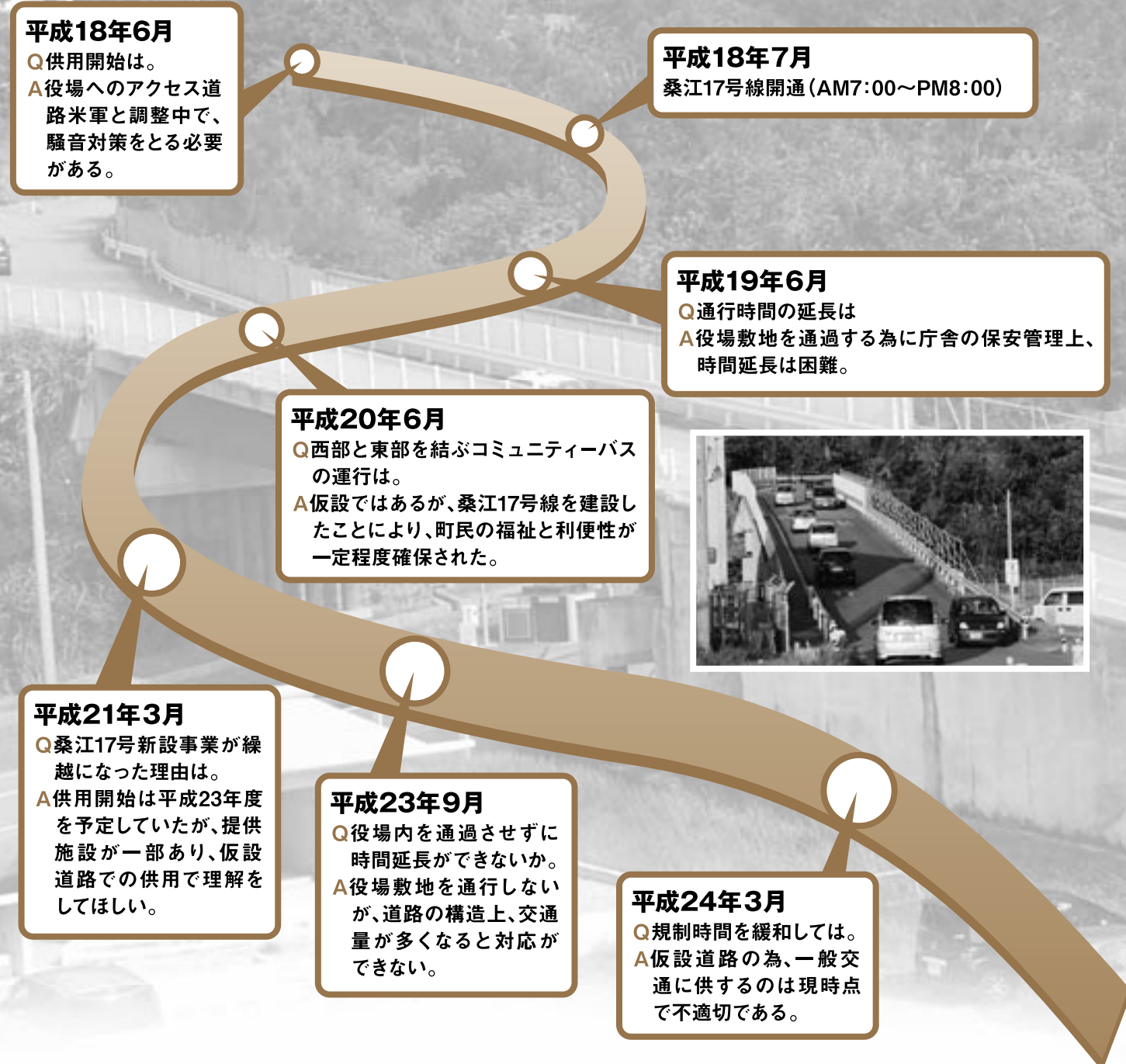
用語解説

- 収益的収入…サービス提供の対価としての料金を主体とするもの(水道料金)
- 収益的支出…サービス提供に関する職員関係費、物件費、動力費、支払利息等の諸経費のように現金が企業外部に流出する支出等
- 資本的収入…主に水道管理設費用にかかる国庫補助金
- 資本的支出…建設費用としてかかるもので、主に水道管を埋設するもの。



追跡 一般質問 その後どうなった？

議会での議員の一般質問は、その後町政に生かされたいのか？
質問が集中している事案を抜粋し、その後を追跡！！



東西の道路ネットワークが充実していない状況!! 通行時間規制緩和が求められる。

平成24年度 補正予算



一般会計

補正前の額	130億6,361万9千円
補正額	3,670万6千円
予算総額	131億32万5千円

歳入予算：沖縄振興特別推進市町村交付金
歳出予算：北谷観光物産プロモーション事業観光産業啓発広報促進事業及び西海岸環境保全事業に係る事業費計上

補正前の額	131億32万5千円
補正額	8億1,070万4千円
予算総額	139億1,102万9千円

歳入予算：地方交付税の補正、国・県補助金等の補正、繰入金の補正平成23年度決算に基づく繰越金及び地方債の補正。
歳出予算：主に職員の人事異動に伴う人件費、沖縄振興特別推進市町村交付金の対象事業に係る事業費等の補正。平成23年度決算に係る財政調整基金積立金及びその他積立金の補正。

国民健康保険特別会計



補正額	3億416万円
-----	---------

歳入予算：平成24年度本算定結果に基づき一般健康保険税、財政調整繰入金、繰越金等の増額補正。一般会計繰入金は減額補正
歳出予算：基金積立金は国民健康保険財政調整基金に関する条例に基づき増額補正、諸支出金は平成23年度超過交付額に対する国、県への精算のため増額補正、繰出金は一般会計への還付のための増額補正。

後期高齢者医療特別会計

補正額	326万7千円
-----	---------

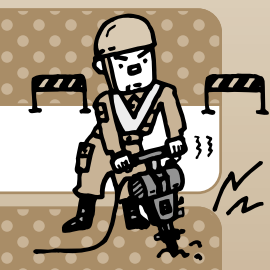
歳入：繰越金平成23年度決算確定に伴う増額 歳出：諸支出金平成23年度実績清算に伴う

公共下水道事業特別会計

補正額	1,823万8千円
-----	-----------

水道事業特別会計

補正額	448万3千円
-----	---------





陳情・要請・意見書

10万3千人余の県民が結集したオスプレイ反対県民大会にもかかわらず日米両政府は県民の声を無視、頭越しにオスプレイを普天間基地に強行配備、訓練を始めた。

オスプレイ撤退させるまで団結
がんばろう!!



オスプレイ配備に反対する沖縄県民大会

場所：宜野湾海浜公園
日時：2012年9月9日（日）11時～

子どもたちの教育条件に地域による格差を生じさせてはならない！
少なくとも義務教育は全国均質の教育条件を国の責任で保障すべきだ「教育は未来への先行投資」教育環境を整え等しく豊かな学校教育が受けられるよう国に要請する。

採択 「しまくとぅば」の普及促進に関する宣言決議

採択 高齢者施策を担うシルバー人材センターへの支援の要請

採択 「30名以下学級」早期完全実現に関する陳情・意見書

採択 「義務教育費国庫負担」堅持及び2分の1復元を求める陳情・意見書

採択 「幼稚園就学前」準義務教育化・無償化要請制度設計の意見書提出に関する陳情・意見書

採択 労働安全衛生体制の充実を求める陳情

原案可決

米軍基地普天間飛行場へのMVF-22オスプレイ強行配備に反対する抗議決議・意見書

原案可決

嘉手納基地から派生する諸問題の解決促進を求める決議・意見書

原案可決

嘉手納基地へのF-35ステルス戦闘機の配備に対する抗議決議・意見書

原案可決

アルフレッド・R・マグルビー在沖米国総領事の県民を愚弄する発言に対する抗議決議

原案可決

米海兵隊員による強制わいせつ致傷事件に関する抗議決議・意見書

原案可決

嘉手納基地へのF-22Aラプター戦闘機の暫定配備に対する抗議決議・意見書



一般質問 ずばり! 町政を問う?

Q 枯れ葉剤埋蔵に関する証言者の現地調査で事実確認を行うべきではないか

A 基地問題協議会の総会で、退役軍人の証言について、事実確認を早急に行い、地元自治体へ説明するよう政府に要請することを決定した



たまな は ひろな 玉那覇 淑子 議員

問 埋蔵されたと言われる枯れ葉剤を町独自で調査した結果は。

答 場所の特定ができないことや、住宅等が立地しているため、土壌調査ができない状況、県のアドバイスを受けて河口域の低湿検査や地下水についても安全確認の意味で調査。検査結果は環境省の定める基準をクリア。

問 環境汚染と状況調査は本県・県が行うべき、その後国、県の動向は。

答 米政府は過去の記録の確認作業を行った結果資料はないと回答しているが、米軍

子ども・子育て新システムは

問 平成24年9月、こども・子育て3法案が閣議決定された。幼稚園と保育所が一元化されると現保育所や幼稚園はどう変わるか。

答 一体化施設への移行の義務付はなく、宮城区の新設保育園においても通常の保育所としての運営を予定。

度までの7年間で69人を採用。町内・町外の内訳は。

問 採用時点で町内34人、町外35人。

問 町外採用者の市町村別の上位5番目までの各々の採用人数は。

答 沖縄市が15人、宜野湾市が8人、うるま市と嘉手納町が各3人、西原町が2人。

問 町内の11自治会に各々何人の職員が在任しているか。

答 上勢区33人、桃園区9人、栄口区9人、桑江区25人、謝菊区6人、北玉区3人、宇地原区9人、北前区11人、宮城区6人、砂辺区7人、美浜区4人。

問 臨時職員も過去5年間、約半分が町外採用、臨時職員は、原則として100%町内採用すべきではないか。

答 採用予定者が既に他で就職していたり、勤務条件でパソコン操作が得意でない。残業ができない、などで断れることもあり、100%町内採用は難しい。

問 臨時職員も過去5年間、約半分が町外採用、臨時職員は、原則として100%町内採用すべきではないか。

答 採用予定者が既に他で就職していたり、勤務条件でパソコン操作が得意でない。残業ができない、などで断れることもあり、100%町内採用は難しい。



おおみね いさむ 大嶺 勇 議員

Q 役場職員の半分以上が町外在住者、町出身者を優先的に採用すべきではないか

A 受験資格を有するすべての国民に対し、平等の条件で公開されなければならぬため、住所要件は付していない。

問 町長は、現状をどう思うか。

答 採用の基準は公平を持たしたのが、北谷町自体が周囲から、あるいは他の市町村からも信頼される役場になると思っている。

問 野国町政になって採用した職員の総人数は。

答 平成18年度から平成24年

米大学誘致を問う

問 キャンプ桑江南側返還予定地への米大学を誘致したいとのことですが、多くの言語を学べるよう外語大の誘致を検討しては。

答 国際共通語としての英語で、高度な専門科目を受講、取得する大学を考えている。これは英語や中国語と単に外国語を取得するための語学学校ではなく、国際教養力を備え、国際社会で活躍する人材育成を目的としている。

町が提訴されている裁判を問う

問 町が提訴されている裁判について、業者から物品をもらい、6か月の停職処分を受けた問題の職員が、北谷町を相手に訴訟を起こしているが、その内容と経過は。

答 本件については、平成23年9月2日に、那覇地方裁判所沖縄支部から訴状が送付され、損害賠償請求事件として、北谷町を被告として係争

それぞれの補助額は。

問 それぞれの補助額は。

答 介護保険住宅改修費の支給額は平成23年度862万6千円、平成24年度9月現在281万8千円。

問 いきいき住宅改修費助成事業の支給総額は、平成21年度47万5千円、22年度29万7千円、23年度が0円。

問 施工業者の対象は。

答 事業者の登録は必要なく、利用者が自由に選択できる。

問 現在の償還払いから受領委任払いの制度へ移行は。

答 介護保険住宅改修費は、広域連合に提案・要望する。いきいき住宅改修費助成事業は、償還払いではなく、住宅改造完了提出後に実施調査を行い、施工業者からの請求に対応して補助金を支給。



米大学誘致が検討されている返還予定地

ずばり! 町政を問う



県内紙掲載



Q 文科省アンケート、本町のいじめの実態と対応策は

A 小学校で2件、中学校で9件県作成のいじめ対応マニュアルに基づいて指導



おおはま 大浜 ヤス子 議員

問 児童虐待について

答 今年度は、2件の相談。児童相談所、北谷町、警察と連携し情報の共有、見守り、保護者への相談活動等を継続。

問 本町の児童虐待について

答 今年度は、2件の相談。児童相談所、北谷町、警察と連携し情報の共有、見守り、保護者への相談活動等を継続。

問 大津市の中学生自殺問題

答 注意喚起や情報交換をし、各学校でいじめ問題の研修会を開催。青少年支援センター等の連絡協議会を通して、個別や各学校へ支援。

問 子育て支援は

答 過去に、宮城1番地563保育所用地への保育所は整備できないとの経緯がある、今回、整備計画で条件はクリアできたか。

問 小規模保育所の整備で当該用地の活用を図る。

答 住宅地で道幅も狭く、交通量も激しく、送迎時の安全面が懸念されたが、対策は。

問 送迎時の駐車場に、近隣の公共用地等の活用検討中。

答 予定されている公募方法は。

問 町内で保育所運営のうち、県の指導監督基準を満たす証明書交付を受けている保育所を公募。

問 対象児童及び事業内容は。

答 対象児童は60人。対象児童0歳から5歳児、事業内容は、通常保育、延長、夜間保育の組み合わせ。併設予定の放課後児童クラブは、定員35人以上、保育所と同様に夜間の保育に対応。

問 延長保育、預かり保育事業、病児、病後児と休日保育、夜間保育の実施状況は

答 18時から19時まで1時間の延長保育を実施。病後児型は、屋比久産婦人科、小児科に委託。休日保育事業実施なし。

問 福祉の充実

答 ①認知症対象者は②認知症者への支援は。

問 ①要介護認定者645人のうち592人全高齢者のうち14.4% ②第6次北谷町高齢者福祉計画の主要目標「認知症対策の推進」

答 ①独居世帯は何件か ②孤獨死の実態と対応策は。

問 ①平成22年の国勢調査の結果、2千653世帯②把握して



宮城保育所予定地

Q 本町が誘致計画のホテル事業開業への取り組みと経済効果は

A ガイドラインに基づく具現化の協力推進、税収増と雇用拡大



すがま 洲鎌 ちょうえい 議員

問 今年11月着工で2014年9月開業というホテル事業の二年後の開業に向けての町の取り組みは。大型ホテルの誘致、開業に伴って、本町経済にどのような影響があるか。

答 フィッシャリーナ地区の供用開始に向け参画業者と街づくり協議会を発足、魅力ある街づくりの方向性と具現化を推進。経済効果として雇用や固定資産税の増収等。類似事業所を参考に算出の場合、当該施設の雇用者数は約200人程度、税収は土地、家屋、固定資産税で年間5千500万円程度が見込まれる。

問 町道の設計の進捗状況と課題は

答 町道の設計、改修事業で中断されている箇所がある。事業は予算執行上影響ないか。事業中止の想定もあるか。

問 旧役場前線、桑江5号線、桑江16号線整備事業、桑江17号線新設工事など国庫補助事業として計画実施、中断の課題は用地購入、物件補償費等の問題や米軍施設の共同使用や一部返還に係る課題がある。中断されている事業の今年度予算計上はない。補助機関との事業継続予算確保の協議中。現段階で事業中止の考えはない。

問 行政懇談会要請処理と対応は

答 隔年ごとに実施されている行政懇談会での実施結果は。

問 全行政区の総件数は184件で、解決件数98件、未解決件数86件。(各行政区の各件数は議事録参照)

問 どの程度行政に反映されているか。

答 防災に関する要望や道路に関する要望が数多くあり、



過去に設置された個別受信機

事案に対し、役場が主体的に関わり、対応が可能な案件に対し解決。未解決事案については、関係機関及び地権者等との調整に時間を要する事案や管理者が別組織で要請はしているが、解決されていない。引き続き要望実現に向けて努力していく。

問 本町の減災行政への一括交付金の活用は

答 ①以前各家庭へ個別受信機を配布したがうまく活用されなかった。新規設置は財政的な課題、対象者等を検討し基本的には津波対策を優先に北前区、美浜区、宮城区、砂辺区の西海岸を重点的に個別防災無線を希望する災害弱者に設置を進めていきたい。②各家庭への設置は、次年度の一括交付金、(沖繩振興特別推進市町村交付金)活用による防災無線の整備を進めるために県や国と協議を行っていく。

ずばり！町政を問う

ずばり！町政を問う



Q 英語教育の充実は

A 小学校1年生から6年生まで新たに英語科を新設し、授業改善に努める



なかち やすお 議員
仲地 泰夫

問 ①教育課程特例校の認定で、どのような英語教育を目指していくのか ②指導内容が変わるか。

答 ①発達段階に応じ「読むこと」「書くこと」を強化 ②授業の中で1年生から6年生まで英語科としての学習ができる。

問 ①小・中連携の推進は A E T の活用、日本人教師のレベルアップは。

答 ①小・中学校教諭の合同研修会、情報交換や教材等の工夫検討や小中連携授業研究会も実施 ②町主催で、ネイティブの外部講師や大学教授を招いて研修会を実施、英語

臨時職員の採用について
近隣町村の町村内外の割合と資格要件等の違いは。

答 嘉手納町は、町内78名の7%、町外29名の27%。西原町は、町内44名の98%、町外1名の2%。読谷村は、村内の147名の94%、村外9名の6%。北谷町は、町内の41名の61%、町外26名の39%で資格要件は事務職で、嘉手納町と読谷村、西原町は、町(村)内の在住者。本町は住所要件はない。

本町のいじめ問題は
問 ①大津市の事件をどのように認識しているか ②実態と取り組みは。

答 ①いじめはどの学校にも、起こりうるという認識を持ち、防止や深刻化の防止に取り組む ②件数は、小学校で



北谷高校への英語科や国際科の設置を

Q 北谷町の特産品開発と若年層雇用創出は

A 事業経営が安定するなど軌道に乗れば、町内を優先とした新たな雇用創出も期待できる



なかち やすお 議員
えみこ 恵美子 議員
仲栄真 恵美子

問 「黒麹」の種麹を販売する会社や、塩を生産する会社と連携し、町独自の特産品開発を行う考えは。

答 塩麹は、既に地元業者より相談を受けており、町としては「北谷の塩」を活用した町産品と期待している。

問 開発商品の工場やネット販売などを支援し、幅広く安定した雇用の場を提供することを企画する考えは。

答 今後関係者や関係機関と協議を進めながら、独自開発が実現できるよう取り組んでいきたい。

問 町内の家庭で使用される健康志向北谷町産の調味料として、塩麹生産はあらゆる行

政の事業展開への波及効果も大きい。一括交付金を活用した早急な塩麹産業界への支援体制が作れないか。

答 特産品開発を進める研究開発にこの一括交付金が活用できないかということ、関係課に問い合わせている。

社会教育団体の育成は
問 現在、町女性連合会はその活動を停止している。町政に支障はないか。

答 これまでさまざまな事業への参加協力及び支援等を行っていた。現在、休止状態であることは町行政を進める上で残念である。

問 男女共同参画推進の観点からも女性連合会に替わる機関が必要。町の考えは。

答 現在の女性連合会を無理なく、多くの女性の皆さんが参加しやすい組織に変えていくことが必要。

問 社会教育課長が再生に奮闘しているが、以前、独自の再生復興が難しくなっているため、何とか手助けをしてほしいと指導を求めた時点では社会教育団体への指導介入は



特産品開発の支援は

できないとの答弁。現在、押し進めている会合などの整合性は。

答 教育委員会では自主性の育成を図るため、社会教育団体への「ノーコントロールの原則」の立場で組織に介入した指導は行っていない。現在、休止状態にある町女性連合会のもとにより会の存続及び見直し等に向けて会議に参加して助言等を行っている。

一括交付金を活用した事業
問 ①当初の交付対象でない子育て支援に関するソフト事業も交付対象として内諾した。町で療育手帳を持たないが、あるいは医師の診断書もないが、支援が必要な発達障がいのある子ども達も少なくない。実態把握は ②支援策を一括交付金で活用できないか。

答 ①特別支援教育支援員の派遣申請の状況から、小学校で27名、中学校で15名 ②今後、県とも調整を行なっていきたい。

ずばり! 町政を問う

ずばり! 町政を問う



Q 本町の子ども・若者支援の計画と取り組みは

A 総合的支援のための地域ネットワークの推進が目的、県も立ち上げ準備中、状況を調査研究し行う



なかむら しげいち 議員
中村 重一

問 ①増加傾向にある発達障害 ②不登校やひきこもりの実態と対策は。

答 ①支援決定人数は17人。生活能力向上のための訓練等提供、自立を促進するとともに、放課後居場所作りの推進等地域のニーズに即した支援を行う ②18人の児童生徒がいる。町青少年支援センターの学習支援によって学校復帰、進学、卒業を果たすとともに、進路を導き自立に向けた支援を行っている。

問 いじめ問題、学力向上に対する取り組みは。

答 県いじめ対応マニュアルを活用し未然防止に努める。

ずばり！町政を問う

問 いじめ対策委員会を発足し、連携を図る。

問 スクールソーシャルワーカーを配置する考えは。

答 役割の明確化などを考慮に入れ段階的な手順を踏んで研究していく。

子育て支援と保育行政

問 待機児童の実態と対策、特別保育の実施状況。

答 69名、上勢、栄口保育所の整備で60名の定員拡大、宮城区に新設の保育所整備で130名の定員拡大が図れる。

問 ①認可外保育園 ②学童保育の利用状況と支援及び今後の対策は。

答 ①12箇所町内在212名。牛乳代・米代・おかず及びおやつ代の基準額が20日から24日に引き上げ。新に賠償責任保険料が助成 ②5箇所242名設置改修補助金の交付。

問 夜間保育・休日保育を実施する考えは。

答 宮城区新設保育園で実施の計画。



急がれる白比川の改修

Q 住宅防音工事着工年度期日の改善を国に求めては

A W値85以上地域が平成20年度に助成拡大されたが全地域で助成拡大されるよう要請している



たいら てつお 議員
平良 徹夫

問 町内平成22年度・平成23年度の住宅防音工事の申込数と工事実施した件数は。

答 平成22年度申込390件。工事件数は210件。平成23年度は申込400件。工事件数は240件。

問 防音対象地域内の店舗、事務所、事業所等防音工事が出るよう国に要請しては。

答 沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会において、騒音対策の強化、拡充を要請している。引き続き軍転協、厚生省、市町村と連携し取り組む。

ずばり！町政を問う

太陽光発電モニタリング調査結果を問う

問 ①モニタリング調査結果はどうなったか ②また太陽光発電を設置するのかもしれないのか調査結果を求める予定はないか伺う。

答 ①当システムを一定の地域に集中して設置した場合、配電系統に電圧上昇等の悪影響を及ぼすなどの問題点があったとの検証結果の回答 ②国においては、今後の技術開発の動向、費用対効果及び環境問題に対する社会情勢の変化の観点を含め、総合的に検討する考え。軍転協は助成の制度化を政府に要請している。

高齢者に対するパスポート事業は

問 満65歳以上以上にシルバーバスポートを交付し公共施設等の免除及び減免、町主催の各種イベントの割引等できないか伺う。

答 先進自治体からの情報収集をしながら長期的な効果と費用の検証などの調査研究をしていきたい。



モニタリング調査結果は

宮城保育所の開設を問う

問 宮城保育所の開設工事着工と終了は。

答 安心子ども基金を活用することから、着工は平成24年度中が要件。工期は平成24年度から平成26年3月末を予定。

問 ①開所時期 ②募集時期 ③募集人員は。

答 ①平成26年4月予定 ②平成25年12月予定 ③定員の45名から60名を予定。

問 駐車場や、運動場が少し狭い感じがするが、建物の形状は。

答 設計は公募によって行われるので現段階では分からないが安全対策が図られるよう調整を行っている。

議会傍聴記



北谷町明るい選挙推進委員
北谷町PTA連合会
会長 仲本 台起

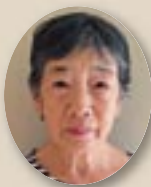
今年度、北谷町明るい選挙推進委員に任命され、議会を二度傍聴する機会がありました。

質問する議員の方々とそれに答弁する役場の職員が町をより良いものにしてと日々努力していることが伝わってきました。

しかし、残念なことに発言当事者以外はあまり真剣ではない雰囲気や答弁者が資料を棒読みする方がいたり町の大事な方針を決める場としては、緊張感が足りないのではと感じることもありました。

もともと、町民の皆さまが身近な議会として参加し、議会の公平性と活性化の面で誰かが必ず見届ける必要性を感じました。

次回の議会傍聴いきたいな



美浜区 一戸 千寿子

私たち北谷町の「議会だより」が全国そして、沖縄県町村議会議長会より表彰！おめでとうございます。

67号の表紙に感激しております。こんな明るい子供たちの笑顔は「ちゃたんの素晴らしい宝物です。写真を見た小さな子は「なんで笑っているの？」等・・・場景が浮かぶほほえましい写真に心和みます。

私たちの生活には喜びあり、辛いことあり、それらを議会、そして議会だよりが守っているのです。フツと思っただけですが、毎月頂くカレンダーの日付に議会開会の日小さく「議」が入ればどうでしょう。



読者からの声

平成24年12月定例議会傍聴へ行こう!!



議会傍聴の案内
平成24年12月定例会
12月12日(水)開会予定

インターネットで町議会を知ろう!!

議会の日程についてもホームページでお知らせしております。

北谷町HP

北谷町議会

議会議事録公開

詳細は北谷町ホームページで
検索サイトで

北谷町議会

検索

クリック

あなたも町議会を傍聴してみませんか?



北谷町ホームページアドレス <http://www.chatan.jp>

【お問い合わせ】 議会事務局 ☎936-3382 FAX 936-9712

編集後記

40年前、誰もが望んだ祖国復帰が叶えられた。しかし、今、私たち県民は本当に日本国民として平和憲法のもとで加護されているのでしょうか。

あとを絶たない米軍人軍属による犯罪。強行配備されたオスプレイ。切り捨てられたとしか言い様のない本土との距離。それでも私たちは諦めることなく声をあげ続けなければなりません。次の世代のため、「日米地位協定改定」の旗を上げて・・・

今号は、平成23年度一般会計、特別会計の決算認定を始め、10万3千人余が結集した。オスプレイ反対県民大会の模様などなど、リアルタイムでお届けいたします。

また、新しく始まった「議会傍聴の声」にも注目していただき、多くの皆様が関心を持って声の欄にご登壇くださいますようお願いいたします。

町民が育てる議会、町民が育てる広報誌です。どうぞ叱咤激励の声をお寄せください。

広報委員長 玉那覇 淑子

北谷町議会事務局

電話：936-13382
FAX：936-19712

ご意見・ご感想はこちらへ